

## ネイティブアスペルギルス属リパーゼ（固定化）

Cat. No. NATE-1753

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** この製品は、*Thermomyces lanuginosus* からのリパーゼ（TLL）であり、*Aspergillus sp.* の浸漬発酵によって生産されています。ほとんどの酵素とは異なる特性を示し、非常に異なる基質を認識します。これにより、特定のリパーゼを非常に異なる反応の触媒として使用することが可能になり、リパーゼは製薬や医薬品の生産、エネルギー（バイオディーゼル）や食品製造などに使用されることがあります。TLL酵素は塩基好性であり、非常に熱安定性のある酵素です。最初は食品産業向けに向けられていましたが、TLLは脂肪や油の改質、バイオディーゼルの生産、ファインケミカルの生産（主にエナンチオ/レジオ選択的または特定のプロセスにおいて）など、さまざまな産業分野で使用されています。この製品は、特別な製品やオレオケミカルの生産のための不特定の固定化リパーゼです。

**用途** - 食品：油脂の加水分解、脂質の修飾など - 飼料：油脂の消化を促進 - ファインケミカル：有機合成、キラル化合物合成 - 洗濯洗剤：脂っこい汚れの除去 - パルプと紙：ピッチコントロール - 革：油の除去

**別名** EC 3.1.1.3; 9001-62-1; リパーゼ; トリアシルグリセロールアシルヒドロラーゼ; トリアシルグリセロールリパーゼ; プチリナーゼ; トリプチリナーゼ; トウインヒドロラーゼ; ステアブシン; トリアセチナーゼ; トリプチリンエステラーゼ; トウインエース; アmano N-AP; タケド 1969-4-9; メイト MY 30; トウインエステラーゼ; GA 56; カパーゼ L; トリグリセリドヒドロラーゼ; トリオレインヒドロラーゼ; トウイン加水分解エステラーゼ; アmano CE; カコルダーゼ; トリグリセリダーゼ; トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ; アmano P; アmano AP; PPL; グリセロールエステルヒドロラーゼ; GEH; メイト産業 OF リパーゼ; 肝リパーゼ; リパジン; ポストヘパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ; 塩耐性ポストヘパリンリパーゼ; ヘパリン放出可能肝リパーゼ; アmano CES; アmano B; トリプチラーゼ; トリグリセリドリパーゼ; 肝リパーゼ; 肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ

### 製品情報

**種** サーモミセス・ラスギノース

**由来** アスペルギルス属

**外形** 顆粒

**EC番号** EC 3.1.1.3

**CAS登録番号** 9001-62-1

**活性** 10,000 u/g

**pH安定性** pH 6.0-11.0

**最適pH** pH 9.0

**熱安定性** 30分55°C

**最適温度** 45°C

### 使用法とパッケージング

**包装** 20 kg ドラムと 1 トン バルク

保存方法

酵素は、保存温度と湿度に応じて、時間とともに徐々に活性を失います。涼しく乾燥した条件が推奨されます。低温では保存安定性が向上します。長期間の保存や、高温や高湿度などの不利な条件は、より高い投与量の必要性を引き起こす可能性があります。酵素製剤は、長時間直射日光にさらされるべきではありません。液体製剤は凍結してはいけません。